

火災件数・救急件数減少

平成23年は火災件数が平成22年と比べ3件減の2件で、救急出動は32件減の330件となっています。

▽平成23年火災発生状況

種 別	件数	焼損面積・台数	損害額(千円)
建 物	2	床面積 163㎡ 表面積 9㎡	9,777
林 野	0	0	0
車 両	0	0	0
その他	0	0	0
合 計	2	床面積 163㎡ 表面積 9㎡	9,777

▽平成23年火災によるり災状況

死者	負傷者	り災世帯	り災人員
0	0	2	5

▽平成23年救急出動状況

種 別	出動件数	搬送人員
急 病	161	157
交 通 事 故	32	33
一 般 負 傷	43	43
そ の 他	94	91
合 計	330	324

消防だより

標茶消防署 ☎485-2021

ホームページ

<http://www.town.shibecha.hokkaido.jp/~sfsma/>



単身高齢者宅防火点検に伺います



標茶消防団女性部は2月20日(月)～24日(金)まで標茶市街の単身高齢者宅を訪問し防火点検を実施します。

毎年恒例の防火グッズを配付しながら、安全な暮らしのために一生懸命頑張りますのでご協力お願いします。

畜産関係講習会を受けてみませんか？

畜産関係講習会の参加を希望する方は、下記に問い合わせください。

主催者から開催実施の案内が届きましたら直接連絡します。

●家畜人工授精技術講習会(牛・馬・めん羊)

●家畜商講習会

●2級認定牛削蹄師認定講習会

■問い合わせ／役場農林課畜産係
(2階⑭番窓口 ☎485-2111内線244)

農業委員会委員選挙人名簿を縦覧できます

農業世帯員(申請者代表)の申請に基づき、1月1日現在で調製した農業委員会委員選挙人名簿を縦覧できます。

■期間／2月23日(木)～3月9日(金)

※土・日曜日は除く。

■時間／午前8時45分～午後5時30分

■場所・問い合わせ／選挙管理委員会事務局(☎485-2111内線292)

磯分内市街地の建築確認が必要な区域が変わります

磯分内市街地は、建築基準法によりすべての建物の建築確認申請が必要な区域および屋根不燃化の区域となっています。

今回その指定区域の見直しを行った結果、指定区域が下図のとなり縮小される予定です。

詳細は、下記窓口で告示案および関係図書の縦覧を行います。磯分内酪農センターにはその写しを設置しますので活用してください。この案へのご意見などは、2月10日(金)までにお願いします。

■問い合わせ／役場建設課住宅指導係
(2階⑬番窓口 ☎485-2111内線276)



平成23年度「女性のつどい」開催

- 日時／3月4日(日) ・受付…午前9時30分
・開演…午前9時45分
- 場所／ ●午前の部…コンベンションホールういず
●午後の部…開発センター
- 内容／
午前の部 ●講演「緊急時の対応」、「被災地派遣の状況」
●講師…標茶消防署 予防救急課長 菅井 憲昭氏
救急救助係長 田中 稔氏
- 午後の部 ●コンサート「混声合唱団グリーングラス」
●フリーマーケット
- ◆フリーマーケットに出店を希望される場合は、下記に問い合わせください。
- 問い合わせ／前島さん (☎485-2967) 山井さん (☎485-3997)



研究大会1日目終了
で、少しばかりの長い時間バスに乗ってきただけで「疲れたあ」とこぼす自分が恥ずかしくなり、「よし、明日から気持ち切り替えよう」と自分に気合いを入れ、

講演会の後、被災地より参加された県の代表者6人が、被災後の支援・物資のお礼の言葉、これからの思いを熱く語り、4年後に開催される岩手県代表からは、必ず復興し、みなさんを笑顔でお待ちしておりますと約束してくれました。

最初は少し荷が重たい思いながら参加しましたが、良い経験をさせてもらいました。標女連のみなさんに感謝です。

標茶町女性団体連絡協議会機関紙



平成23年度 第155号 平成24年2月1日

標茶町女性団体連絡協議会

発行責任者 会長 山口 鈴代 標女広報委員会

北海道女性大会に参加して 平和 田中ひとみ

10月11日、朝まばゆいばかりのご来光に見送られ、参加者4人標茶を出発。道東ブロックからは39人が参加しました。バスの窓には、自然からの贈り物紅葉が秋の便りを届けてくれ、心和まされました。

函館には午後6時に到着し、出席した交流会では、北海道や被災地を含めた東北6県からの参加者たちの力強い相撲甚句から始まり、舞踊などが次々と披露され、苦痛を楽しみに変えようと熱い思いが伝わってきた。

しました。

2日目、(株)シンプルウェイの社長であり、主婦、5歳の男の子の母でもある静岡県生まれの38歳の坂口あき子さんが、起業、移住、子育て、全国発信：「ゼロからでも出来ます！夢の実現」という演題を掲げ、講演会を行いました。大学生のときに「30歳までに起業する」を目標に、ベンチャー企業で7年間修業し、29歳のときに北海道に住みたいという夢を持つご主人と共に函館市に移住し、あき子さんは昔の8mmフィルムをDVDに蘇らせる店「8mmフィルム工房」を立ち上げました。現在5歳になる息子さんを出産後、北海道で初めて男性が1年間育児休暇を取り話題になり、TVで放送されたのが坂口さんのご主人だったそうです。男女参画に携わっている私には大変興味深く教えられることばかりでした。

「男女平等参画推進フォーラムin標茶」に参加して 平和 大沼 則子

11月5日、管内男女平等参画のフォーラムがコンベンションホールういずで開催され、今年は標茶が担当地域でした。

「これからのまちづくり」演題で標茶町長からのお話でした。町民として池田町長の話をゆっくり聞く機会が少ないので一人でも多くの男女のみなさんに参加して頂きたいと思いました。池田町長は町民一人一人がこれからのまちづくりを考えていていただきたい、行政はあくまでも手助けなんですというところ、職員にはいつも町民の立場に立って話を良く聞いてください、また職場を離れたときは自分も町民側に立った立場で考えて見てくださいと話しているそうです。

昼食後は阿寒湖畔からき



標女連スタッフ募集!

今年は役員改選の年になります。活動に関心をお持ちの方、一緒にお友だち感覚で活動してみませんか？お待ちしております。

※問い合わせ※

山井さん (☎485-3997)

た郷右近さんが、口琴ムックリを披露してくださり、ムックリを手作りしている方が塘路にいるそうです。もう1グループはトンコリを披露され美しい音色を聴かせていた。とても新鮮でした。阿寒方面に向かった際にはぜひ聴いてみてください。

